

資料5 「京都地球環境の日」関連事業の概要(令和2年度)

行事名	実施機関	実施内容
京都環境フェスティバルオリジナルソングの発表	京都環境フェスティバル実行委員会	「京都環境フェスティバル2020」において「SDGs宣言」を募集したところ、126人が宣言。集まった宣言をつなぎ合わせ、歌手さあさ氏がオリジナルソングを作詞・作曲。
高校生による気候行動サミット	京都府、京都市、総合地球環境学研究所	府内高校生（8校28名）がオンラインで参加し、「ゼロカーボン社会」の実現に向けたユニークな取組や計画「半径Xkmの気候アクション」を発表し、専門家を交えて議論。
「コケから考える『未来へつなぐ京都の自然環境と文化』」	京都府	生物多様性を未来に継承する観点から、京都ならではの特徴といえる苔庭の生育環境から、自然環境保全のあり方を、西芳寺（苔寺）や南禅寺の庭園のコケの保全の実情を通じて考える。
「生物多様性を未来に繋げる為に」	京と地球の共生府民会議、京都府	「京都府立丹後海と星の見える丘公園」を舞台に、里山・里海から考える生物多様性について、現地の映像や講演等によりオンラインで楽しく学ぶ。
WE DO KYOTO！ユースサポーターによるラジオ生放送	京都府	環境問題への関心が高い大学生（7大学16名）が、京都リビングエフエムと連携したラジオ企画に取り組み、脱炭素社会の実現に向けた行動変革宣言を発表。